

## 宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくります。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくります。
- 3 学ぶことを大切にし、文化の薫る美しいまちをつくります。

# としをかへ

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 Tel 36-0231

貸出し74万冊

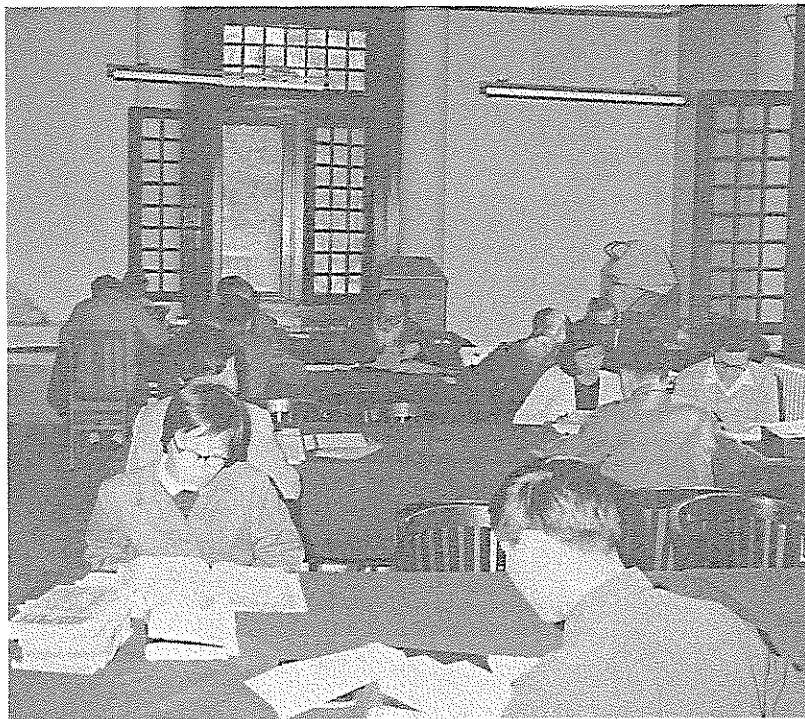
講座は166回

早いものです。開館から一年が経ちました。この間、図書館員は無我夢中でした。多くの市民の方々に導かれ、ここまで来たというのが実感です。ありがとうございます。

昨年七月から今年六月までの一年間に、のべ26万人が74万2千冊の本を借りて行き、読みました。貸出し以外に研修会などで利用した人を含めると、その数はもっと多くなります。

図書館で講座を開いています。が、「手づくり本」「本の歴史」「読み聞かせ」「児童文学」「ずいひつ」「点訳・朗読」などの講座をのべ166回行いました。この中から、「うつのみや童話の会」「宇都宮ずいひつの会」が誕生。百三十人の市民が、創作活動とおして活躍しています。

## 1周年を迎えた 市立図書館



北 京 図 書 館

図書館が「遠くて不便」な人もたくさんいます。これらの人たちに移動図書館、巡回文庫、団体貸出しなどの方法で、図書を届けています。遠隔地の人たちに図書館を少しでも近づけたいと努力しています。

## 館外拠点は97か所

宇都宮市の面積は312キロ平方メートルと広いので、一つの図書館では十分なサービスができません。

体の不自由な人には、市民ボランティアの協力により、対面朗読点字・声の図書の作成を行い、くらしに役立ててもらおうよう努めています。

## 中国国家図書館

### との交流

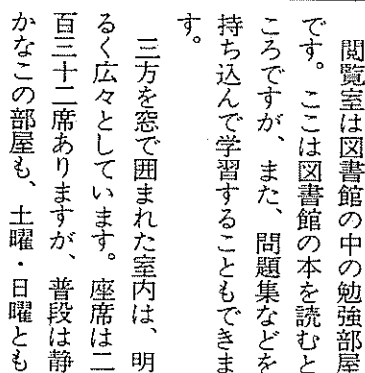
さる5月29日、日中学术交流第二次宇都宮市民訪中団（団長 増山道保宇都宮市長）が、北京にある中国国家図書館と図書の交流を目的とした友好協定を結んできました。中国国家図書館は、日本の国立国会図書館に相当し、蔵書数一千百万冊で、中国で一番大きな図書館です。中国からは、目録や児童書をいただき、本市からは、同人誌などを送る予定です。図書をとおして、市民がお互いに理解を深めていただきたいと思います。図書館では、人の心と心のふれあいを大切にしたいと考えています。図書館は、これからも飽くことなく、「市民による、市民のための開かれた図書館」になるよう努力していきます。市民のみなさんのご協力をお願いいたします。

友好協定書

中国国家図書館と宇都宮市立図書館の友好協定書。協定は、両館間の図書貸借、情報交換、共同研究、児童書交換、点字図書作成協力などについて行われる。

協定書に署名した増山道保市長と中国国家図書館代表の合影。

▲ 友好協定書



静かに利用しよう

なると、たくさん  
の学生でごったが  
えします。

部屋が混雑して  
くると、荷物を置いて席を確保し  
たり、友人の分までとつたりとい  
つた、席の獲得争いがよくみられ  
ます。公共の場所でのマナーに反  
してはいませんか？

市民が集まるへや

集会室  
3F

ガラスの入口から中をのぞくと、灰色のジュータンの上に、机や椅子が整然と並んでいるのが見えます。正面には四角いスクリーン。人のいない集会室は、ひっそりと、息を潜めているかのようです。

午前10時を過ぎると、ぼつりぼつり、集會室を訪れる人が現われにわかに活気を帯びてきます。この日は子どもたちのためのアニメーション映画会が行われました。

ナーですが、ここではいつも真剣に勉強している人の姿が見られます。

特に利用の多い日曜日には座席指定にしています。夏休み中は毎日混雑が予想されますので、利用者ひとりひとりが、より一層規則を守るように考えていただきたいと思います。図書館側の規制は最少限に留め、利用する人の自由と規律とで、使いやすい閲覧室となるのです。

に人々の集まる時を待っています。たくさんの方が集まってこそ、集會室はその役割を果たすのです。

この集會室は無料でお貸しして  
いますが、當利目的の使用や、政  
治目的の特定黨員の會合、宗教的  
活動による使用等はできません。  
すべての市民が楽しむ場となる  
ように、集會室を活用してくださ  
い。

✠グループ研究室  
3F



ドアを閉めると孤立してしまうこの部屋は、20人までくらい的小グループの研究・講習会等に向いています。昨年度はのべ百八十一グループ、七〇六人の方に利用されました。ボランティア講習会、俳句・童話・ずいひつの会の会合のほか、朗読ボランティアのテープ吹込みや点字

の校正も行われています。

◆**集金室・グループ研究室**を利用したい方は、利用許可申請書を事前に提出し、許可を受けてください。

## 利用上の注意

○貸出券をなくしたり汚したりすると、新しい券ができるまでに日数がかかります。なくした券が別の人に拾われて、使用されるとこまります。たいせつに保管してください。

○図書館の中では、原則として食べたり飲んだりすることは禁止です。ただし、特別に、12時から1時まで、閲覧室の中でのみ、昼食をとることができます。これ以外の時間に、一般開架室や児童室で、飲食はしないでください。

**郵送貸出**

図書館では、目  
やからだの不自由  
な方にも読書の楽  
しみをお届けする  
ため、無料で郵送  
による貸出をして  
います。図書・テープのほかに  
大型活字本・点訳図書もありま  
す。貸出期間は1か月で5冊ま  
で。お申込み、お問い合わせは  
図書館まで（電話 361023  
1）。



私の住んでおります篠井は、宇都宮市の北の外れにある純農村地帯です。立派な市立図書館が出来ても、出向いて利用することは容易ではなく、市の中心部に住んでおられる方のようにあまり恩恵も受けられず、残念に思っております。しかし今年度から、私達の要望を取り入れて下さり、移動図書館「さつき号」が篠井にも来るようになります。



うになり大変うれしく思っております。いまのところ利用者は、若いお母さんが中心ですが、だんだん利用者も増えて来ており、読書の楽しみを、広く、地域内にひろめて行きたいと思っております。お

上小池町

阿部 芳枝

「さつき号」を利用して

ぼつかないながらも読書会も予定しており、本を通してお互いの心の交流と自分自身の向上を願っております。



文化会館の隣にある市立図書館の前を、何度も通った事はあるのですが、残念ながらまだ一度も中に入った事がありません。子供達は学校の図書室を利用し、主人は会社の本を読んでいるようです。



分館を

望みます

上麓谷町

福島トシ子

私といえ、家庭の主婦となった身では月に何冊も買う事は考えてしまいませんし、そんな時こそ図書館の利用を、と思うのですが、家から車で約四〇分かかりますのでいざ出かけるとなると二の足を踏んでしまいます。もう少し近ければもっと気軽に利用する事が出来るのではないかと思います。

# ボランティアを募集します

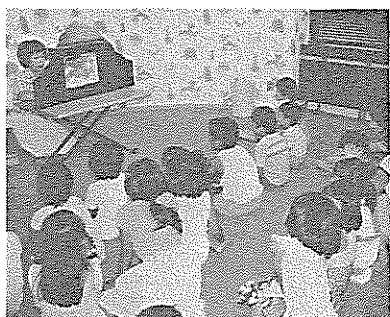
## 読み聞かせボランティア

図書館では、週一回、職員による「お話し会」を行ってまいりました。読み聞かせボランティアは、この「お話し会」で、子どもたちに読み聞かせの奉仕をしていただくものです。

読み聞かせの好きな方、経験のある方、これからやってみようという方、「お話し会」で力を発揮してみませんか。

時間は約30分間。平日は3時半から、土・日は未定です。

図書館2階児童室のお話しコーナーで、絵本読み聞かせ、紙しばい、簡単なゲーム等をやっていることができます。



▲お話し会

移動図書館では、時間は各セッションでの巡回時間となります。定員はありません。

朗読 点訳 ボランティア

目の不自由な方々にも読書を楽しんでいただけるよう、図書館では、朗読テープ・点字図書制作や対面朗読を行っています。

昨年に引き続き、本年も朗読・点訳の奉仕をして下さる方を募集します。ぜひご協力下さい。未経験の方には次のように養成講座を開きます。

○点訳ボランティア養成講座

9月3日から毎週金曜日

午前の部 10時～12時(30名)

午後の部 6時～7時(30名)

受付は8月4日から

○朗読ボランティア養成講座

9月22日から毎週水曜日

午前の部 10時～12時(20名)

午後の部 6時～7時(20名)

受付は9月2日から

定員になり次第締切ります。

申し込みと問い合わせは、市立図書館(36-0231)へ。

## 目録

問 閲覧室の喧騒は受忍限度をはるかに超えています。何度か個人的に注意しましたが、効果はほとんどありません。

社会生活規範に違反した場合には、それなりの制裁があることを、彼等に知らせるべきです。

緊急措置として、午後4時より閲覧室を座席指定とし、かつ、入口に職員の方が常駐されるよう要望いたします。

答 閲覧室のきまりやマナーを守っていただくため、館員が巡回等をして注意してきましたが、まだ自分自身のみ、また友人のこじか念頭になく、他人に対する配慮をしない人をみかけます。誠に残念です。無責任な行動をとる人は、今後、退室させます。また、座席指定は、日曜日、夏休みなどの朝の入館時に行っています。

本館は、利用者自身の自覚、自律による学習の場としたいと思えます。

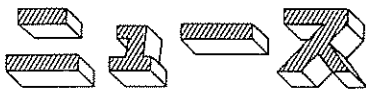
ご理解のうえご協力を!

## 8月の おはなし会

8月のお話し会は、夏休みとい  
うことで、いつもより回数をふや  
して、火曜日・木曜日・土曜日に  
午後三時から行います。土曜日  
は午前十一時から行います。今  
月から、あらたに、ボランティア  
の方々にお話しをしてもらうこ  
とになりました。みなさん、たのし  
みにして来て下さい。

## お願いしました

図書館では、本の貸  
出し・返却や、地区読  
書活動をする移動図書  
館ステーション・マス  
ターを七月一日付で2  
人増員委嘱しました。  
「ニュー・富十見が丘」  
「県営野沢住宅」の両ス  
テーションです。



## 映写会

●8月8日(日) 【第六回】

あしたの空は青い空(46分)南北  
アメリカの動物たち(30分)ニル  
スのふしぎな旅・第二集(29分)

●8月15日(日) 【第七回】

故郷は心の中に(50分)ニルスの  
ふしぎな旅・第三集(29分)赤い

お月さま(45分)

●9月5日(日) 【第八回】

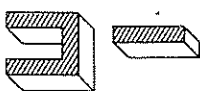
グラツときたらどうする(26分)  
地震にそなえて(20分)ガスの正  
しい使い方(12分)

時間 第一回 午前10時30分から  
第二回 午後1時30分から

場所 図書館3階 集会室  
入場は無料です。

## 寄贈

当館では、郷土資料  
の充実を目指していま  
す。「宇都宮城下史」「宇  
都宮通俗史年表」「宇都  
宮釣天井」「宇都宮千年  
のあゆみ」等、宇都宮に  
関する郷土資料があり  
ましたら、ご協力ください。



「アサヒグラフをお持ちの方へ」

みなさまの寄贈により、図書館  
蔵書も質・量ともに豊かになり、  
ご協力に感謝しております。

現在、寄贈の雑誌「アサヒグラ  
フ」を創刊号より合本しています  
が、次のものが欠号となっていま  
すので御寄贈下さい。

大正十三年～十五年

昭和二年～四年

昭和七年～十三年

昭和十六年～五十六年三月

## 貸出状況

|      |     | 57年6月   | 累計<br>4月～6月         |
|------|-----|---------|---------------------|
| 登録者数 |     | 1,842人  | 42,180人<br>(但し開館～%) |
| 貸出人数 | 館内  | 16,438  | 45,045              |
|      | 視聴覚 | 1,639   | 4,158               |
|      | 館外  | 3,428   | 7,220               |
|      | 計   | 21,505  | 56,423              |
| 貸出冊数 | 館内  | 48,831冊 | 132,646冊            |
|      | 視聴覚 | 2,828   | 7,101               |
|      | 館外  | 13,873  | 29,345              |
|      | 計   | 65,532  | 169,092             |

## 利用案内

○開館時間

午前9時30分～午後7時  
ただし、児童図書室は  
午前9時30分～午後5時

○休館日

毎週月曜日  
国民の祝日

図書整理日(毎月初日また  
は翌日)

○貸出は

一人5冊(レコード・テー  
プを含む)・2週間以内

○ほかの利用

者の方に迷  
惑がかり  
ます。貸出  
期限は必ず  
守りましょ  
う。



## 9月の休館日

| 日  | 月 | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|---|----|----|----|----|----|
|    |   |    | ①  | 2  | 3  | 4  |
| 5  | ⑥ | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 12 | ⑬ | 14 | ⑮  | 16 | 17 | 18 |
| 19 | ⑳ | 21 | 22 | ㉓  | 24 | 25 |
| 26 | ㉔ | 28 | 29 | 30 |    |    |

## 8月の休館日

| 日  | 月 | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|---|----|----|----|----|----|
| ①  | ② | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 8  | ⑨ | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | ⑮ | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | ㉓ | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | ㉔ | 31 |    |    |    |    |

6月の 館内 1あたり 館外 1あたり  
貸出人数 723人 30人  
貸出冊数 2,066冊 123冊

## ボランティア制作

### あたらしい本

▽たまには休息も必  
要だ(吉野直利)▽太  
一じぞう(佐藤孝子)  
▽歓喜の市・上(藤田  
東子)▽婚約者(木村  
あい)▽3倍楽しむ海  
外旅行の本(横山嘉子)  
▽旅立とういま(黒川  
敏子)▽天声人語6月・

7月(鴨志田正子、山本道枝)▽  
FMファン▽新おつきあい事典▽  
暮らしの手帖82年5・6月号

## 点訳図書

▽こんこんさまにさしあげそ  
う他(四十物恵子)▽モチモチ  
の木(今泉紀子)▽けんぼうは一  
年生他(岩淵恭子)▽ももいろの  
川は流れる他(岡田百合子)花さ  
き山他(斎藤俊子)▽なんでもぼい  
／(藤野和子)▽ねずみのよめい  
り(前田たか子)▽ふらいばんじ  
いさん(石川孝子)▽王さまフル  
ブル(小林弘子)▽そらにかえ  
れたおひめさま(田村幸江)▽リ  
すのスージー(長堀文子)▽北国  
の犬(吉野直利)▽ヘミングウェ  
イ(梶原ゆみ子)▽イワのいるや  
ま(和久井光子)▽ももとこだぬ  
き(斎藤恵子)▽とねと鬼丸(宇  
佐伸郎)

## テープ図書